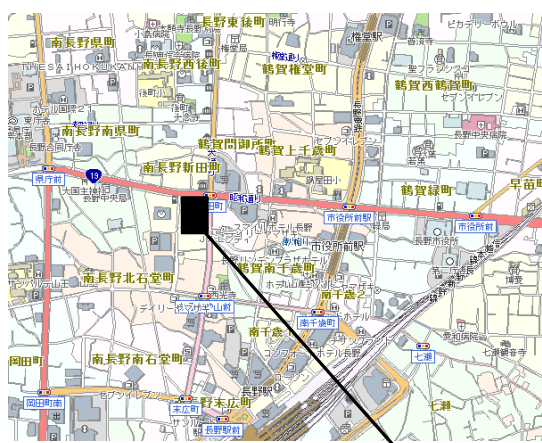


	もんぜんぶら座 エスカレーター改修工事						設計図																																																																																																																																																																			
特記仕様書 1.工事項目長野市大宮南長野新田町 2.建物概要																																																																																																																																																																										
3.工事種目(●印を付けたものを適用する)																																																																																																																																																																										
<table border="1"><thead><tr><th>建築物及び屋外工事種別</th><th colspan="8">工事種別</th></tr></thead><tbody><tr><td>○電気設備</td><td>もんぜんぶら座</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○換気設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○自動制御設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○衛生器具設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○給水設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○排水設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○給湯設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○消火設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○厨房設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○ガス設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○排水処理設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○撤去工事</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●昇降機設備</td><td>一式</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>									建築物及び屋外工事種別	工事種別								○電気設備	もんぜんぶら座								○換気設備									○自動制御設備									○衛生器具設備									○給水設備									○排水設備									○給湯設備									○消火設備									○厨房設備									○ガス設備									○排水処理設備									○撤去工事									●昇降機設備	一式								○									○									○									○								
建築物及び屋外工事種別	工事種別																																																																																																																																																																									
○電気設備	もんぜんぶら座																																																																																																																																																																									
○換気設備																																																																																																																																																																										
○自動制御設備																																																																																																																																																																										
○衛生器具設備																																																																																																																																																																										
○給水設備																																																																																																																																																																										
○排水設備																																																																																																																																																																										
○給湯設備																																																																																																																																																																										
○消火設備																																																																																																																																																																										
○厨房設備																																																																																																																																																																										
○ガス設備																																																																																																																																																																										
○排水処理設備																																																																																																																																																																										
○撤去工事																																																																																																																																																																										
●昇降機設備	一式																																																																																																																																																																									
○																																																																																																																																																																										
○																																																																																																																																																																										
○																																																																																																																																																																										
○																																																																																																																																																																										
4.指定部分 ○無有(○部分しゅん工 ●部分使用) 工期：平成 年 月 日 各階のエレベーターは施工後、部分使用するものとする。期日は施工計画書によるものとする。																																																																																																																																																																										
5.工事内容																																																																																																																																																																										
本工事はもんぜんぶら座のエスカレーターの改修を行うものである。 工事にあたっては、関係者と十分に打ち合わせを行い、施設運営及び施設利用者に支障のないよう施工計画を立て、施工中に配慮すると共に安全管理に万全を期すること。																																																																																																																																																																										
1.昇降機設備 図示のとおりエスカレーターの改修を行うもの。 対象エスカレーターよりエスカレーター：B1階A1号機、1階A2号機、2階A3号機、3階A4号機、4階A5号機、5階A6号機、6階A7号機、7階A8号機下りエスカレーター：1階B1号機、2階B2号機、3階B3号機、4階B4号機、5階B5号機、6階B6号機、7階B7号機、8階B8号機の計16台																																																																																																																																																																										
II.工事仕様 1.共通仕様 (1)図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて長野市建設工事共通仕様書による。 (2)(1)及び国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁制定の「公共建築工事標準仕様書」、「公共建築改修工事標準仕様書」の建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編、及び「公共建築設備工事標準図」の電気設備工事編、機械設備工事編（いずれも最新版）で「特記がなければ。」以下に具体的な材料・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令等（条例を含む）と異なる場合には、具体的な対応策について監督職員と協議すること。 2.特記仕様 (1)規則 本工事規則は特記あるものを除き、長野市契約規則及び工事請負契約書の記載事項による。 (2)責任保障 工事しゅん引引渡後特記あるものを除き、工事の施工に起因した事故が生じた時は、建造物及び工作物の年間（受注者の故意または重大な過失による場合、5年間）、水道以外の建物及び工作物2年間（間、10年間）以内に、期日を定めて補修工事を行い、工事監督職員の検査を受けること。 (3)一般注意事項 1)本工事における必要な諸手続等は原則として受注者において行うこと。 2)設計図面の不一致及び明記なき箇所がある場合は、監督職員と協議の上その指示により施工のこと。 3)諸材料については必要に応じ見本品または現品を提出し、監督職員の承認を受け施工のこと。ただし、「JIS規格合格品等で工事費員がそれを確認できた場合はこの限りではない。 4)工事施工の際に必要な留保は、各工事に先立ち施工図を作成し、監督職員の承認を受け施工のこと。 5)工事施工上必要である個所は、工事監督職員の指示により適当なる材料をもって養生をし急便乾速乾燥の防止を実施すること。 6)工事受注者は、工事着手前に実施工程表及び各種職の協力業者名簿を提出し監督職員の承認を得ること。 7)工事完了後検査不可能箇所の施工にあたっては、必要に応じ監督職員の立会いのもとに施工のこと。 8)諸職その他に対して監督職員の指示に従わない者、または技術不熟業者は退場を命ずることがある。 9)工事完了後は速やかに工事現場内外の清掃、後片付け及び損傷箇所の復旧補修をし、監督職員の下検査合格後竣工検査を受けること。 10)写真写真、竣工写真を撮影し、アルハム各1部を提出すること。 写真撮影場所は国土交通省大臣官庁官庁官庁制定の「工事写真の撮り方」の建築設備編（最新版）による。 11)本工事受注者は必要に応じ工事事目的建物を火災保険に付すること。 (4)経費 上記各事項に要する経費又はすべて受注者において負担する。ただし、現状及び製品検査の市議員の出張旅費は市長負担とする。 (5)暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について 1)長野市が発注する建設工事（以下「発注工事」という。）において、暴力団員等による不当要求又は工事妨害（以下不当介入という。）を受けている場合は、断頭としてこれを拒否すること。また、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力をすること。 2)1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力をを行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。 3)発注工事において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程が遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。 (6)工事実績情報の作成、登録 1)工事請負額が50万円以上の工事については、工事実績情報（工事カルテ）の登録をすること。 2)登録の場合は、あらかじめ監督職員の確認を受け、次に示す期間内に（財）日本建設情報総合センター（JAIC）に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する。なお、変更時と完成時の間は10日間を満たさない場合は、変更時の提出を省略できるものとす。 ①工事受注後 契約締結後10日以内 ②登録内容の変更時 変更契約締結後10日以内 ③工事完成時 工事完成後10日以内 (7)環境に関する配慮について（ISO） 工事にあたっては、長野市環境方針（最新版）を充分に配慮し、設計書及び標準仕様書とはもとより、環境に配慮した材料の仕様、廃棄物の発生抑制、アイドリングストップや省エネルギーの使用による省エネへの推進、低公害工事機材の使用、工事従事者への教育など、施工にあたって細心の注意を払うことにより、工事の環境への影響を極力少なくするように配慮すること。 なお、具体的な計画を施工計画書に記載して実践するものとする。 (8)建設リサイクル法 建築物の新築・増設工事においては、その建築主体工事が対象工事である場合、また、設備単独工事においても工事請負額が1億円以上である場合、工事の着手前に「再資源利用促進計画書」及び「再資源利用計画書」を監督職員に提出すること。 (9)グリーン購入法 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく特定調達品目「公共工事」の品目。なお、特定調達品目可否かの判断基準は監督職員との協議による。 (10)章、項目、特記事項共に●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。																																																																																																																																																																										
●一般共通事項 ○電気保安技術者 工事現場におく電気保安技術者は、工事担当技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。 ○技能士の適用 ○配管施工（配管工事） ○建築金施工（ダクト製作および取付け） ○熱絶縁施工（保温工事） ○冷凍空調機器施工（冷凍空調機器の据付け） ○設置ない ○設置 ○工事用電力・水・その他 この工事に必要な工事用電力、水及び諸手段などの費用は、すべて受注者の負担とする。 ○足場・さん橋類 ○別契約の関係係属者が指定したものは無償で使用できる。 ○本工事で設置とする。 ○埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内場所に敷きならしめるとする。 ○ ○埋戻し土の中の実質土（ただし周囲の山砂、川砂又は再生砂） ○山砂の種類 ●資材の保管 ●資材の保管は、必ず屋根をかけ地上30cm以上の架台上に乗せる。 ○火災保険等 工事目的物及び工事材料に適用する。（工期＋14日間） ○他工事又は他工程との取合い 設備機器の位置、取合い等の検討のできる施工図を提出して、監督職員の承認を受ける。 ○施工調査 (1)はつり工事は、事前に走査式理地測量を行い、監督職員に報告を行うこと。 (2)既設壁等の貫通は、鉄筋探査を行い、躯体を痛めないよう配慮すること。 ○アスベスト 天井材（アスベスト含有の恐れがある成形板）の穴あけ等の加工作業がある場合は、作業主任者を選任し、保護具等を使用する。 ○あと施工アンカー あと施工アンカーを施工する作業者は、（社）日本建築あと施工アンカー協会の実務を有する者又は十分な技能及び経験を有した者で、監督職員が認めた者とする。施工後の確認試験は監督職員の指示による。 ○防火上主要な開閉切り壁等の貫通処置 防火上主要な開閉切り壁等を貫通する場合は、国土交通省認定工法にて防火区画貫通処理を行うこと。 ○化学物質を放散させる機材等 本工事の建物内部に使用する機材等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の（1）から（5）を満たすものとする。 (1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂版、仕上げ塗料及び塗装は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 (2)保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及びブチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 (3)接着剤はフタル酸ジメチルベンゼン及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難燃性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 (4)塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 (5)上記（1）、（3）及び（4）の機材を使用して作られた家具、書架、衣箱、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散させないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が三種のものを用い、原則として規制対象外のものを使用する。ただし、該当する材料等がない場合は、三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 <table border="1"><thead><tr><th>ホルムアルデ</th><th>該当する機材等</th></tr></thead><tbody><tr><td>規制対象外</td><td>①JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS適合品 a.非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 b.接着剤等不使用 c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d.ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</td></tr><tr><td>第三種</td><td>①JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのE級品 ④旧JASのFC級品</td></tr></tbody></table> ●施工図及びしゅん工図等の取扱い 施工図及びしゅん工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。									ホルムアルデ	該当する機材等	規制対象外	①JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS適合品 a.非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 b.接着剤等不使用 c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d.ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用	第三種	①JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのE級品 ④旧JASのFC級品																																																																																																																																																												
ホルムアルデ	該当する機材等																																																																																																																																																																									
規制対象外	①JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS適合品 a.非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 b.接着剤等不使用 c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d.ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用																																																																																																																																																																									
第三種	①JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのE級品 ④旧JASのFC級品																																																																																																																																																																									
○耐震措置 設備機器の固定等は、すべて「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の建築設備耐震設計・施工指針2005年版」により行う。ただし、設計用水準震度KH及び設計用鉛直震度KV（KH／2）を用いて計算する。 設計用水準地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。 設計用標準水平震度 																																																																																																																																																																										

改修項目表

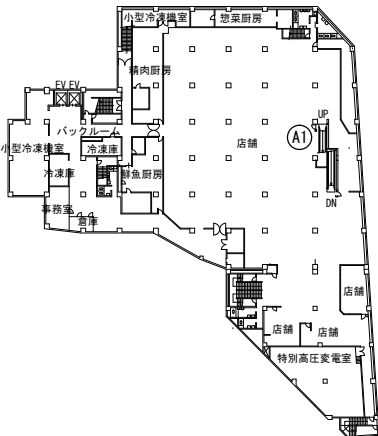
改 修 項 目	適 用 (上りエスカレーター)							
	Ⓐ1	Ⓐ2	Ⓐ3	Ⓐ4	Ⓐ5	Ⓐ6	Ⓐ7	Ⓐ8
	(B階→1階)	(1階→2階)	(2階→3階)	(3階→4階)	(4階→5階)	(5階→6階)	(6階→7階)	(7階→8階)
駆動機ギヤオイル取替	○							
加圧装置取替	左右							
手摺チェーン取替	左右							
制御盤内電磁接触機取替(＃1,＃2,＃6)	○							
光電装置用電源リレータイマー リレー取替		○	○	○	○	○	○	○
ニュアルローラー取替					左右	左右	左右	

改 修 項 目	適 用 (下りエスカレーター)							
	Ⓑ1	Ⓑ2	Ⓑ3	Ⓑ4	Ⓑ5	Ⓑ6	Ⓑ7	Ⓑ8
	(1階→B階)	(2階→1階)	(3階→2階)	(4階→3階)	(5階→4階)	(6階→5階)	(7階→6階)	(8階→7階)
駆動機ギヤオイル取替	○		○					
加圧装置取替		左右						
手摺チェーン取替	左右	左右	左右					
制御盤内電磁接触機取替(＃1,＃2,＃6)	○							
光電装置用電源リレータイマー リレー取替		○	○	○	○	○	○	○
ニュアルローラー取替		左右			左右	左右	左右	左右
ステップチェーン取替		○	○					
手摺摩擦ゴム取替		左右						
移動手摺取替		左右一式						
上・下部円形レール取替			○					
手摺案内ローラ取替			左右					
踏段異常走行検出装置取替			左右					
駆動チェーン取替			○					

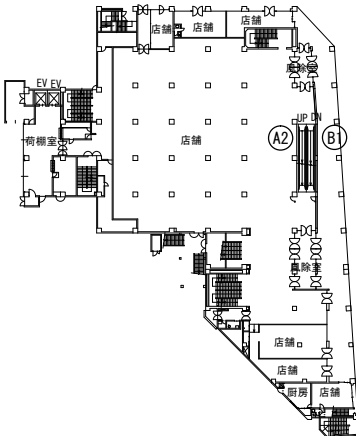


案内図 S=Non

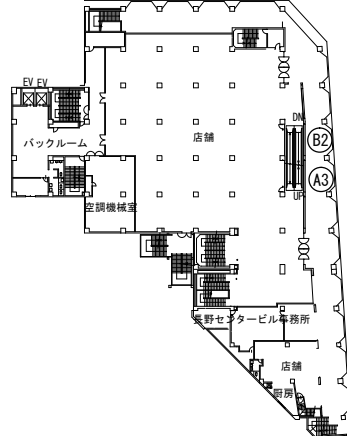
工事場所



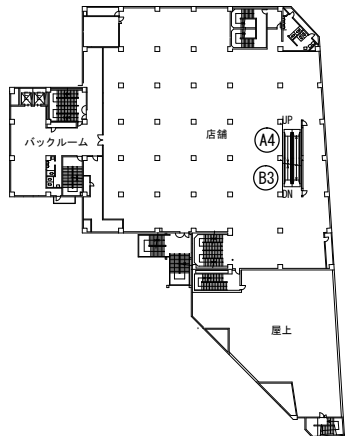
B1階平面図 S=1/1000



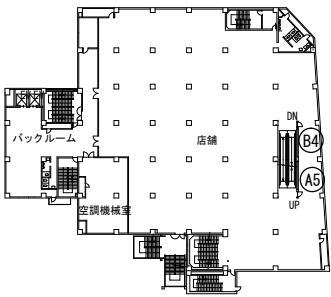
1階平面図 S=1/1000



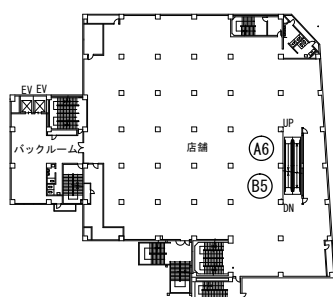
2階平面図 S=1/1000



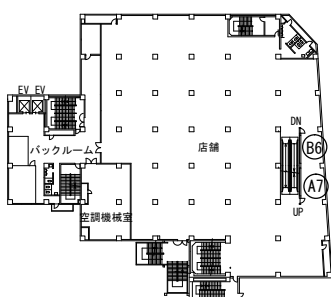
3階平面図 S=1/1000



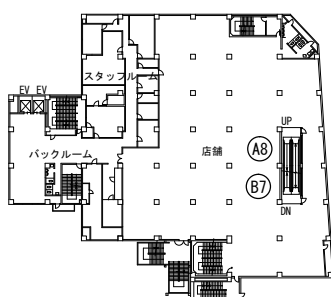
4階平面図 S=1/1000



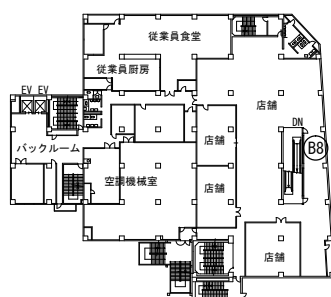
5階平面図 S=1/1000



6階平面図 S=1/1000



7階平面図 S=1/1000



8階平面図 S=1/1000

	担 当	係	係 長	部 主 幹	課 長		もんぜんぶら座 エスカレーター改修工事		工事設計図	図面番号 2 2
							案内図・平面図・改修項目表		平成25年度	
	● 長野市建設部建築課									